

装置および診断技術の向上に伴い、乳管像や微細石灰化像あるいは微小な腫瘍像を超音波画像上に捉えることができるようになった。今回、非触知乳腺腫瘍40例における超音波画像上の特徴を独自に分類し、これに基づいた超音波画像を病理組織所見と対比、さらに超音波検査の診断率を他の検査法と比較検討した。

この結果、非触知乳腺腫瘍に対する超音波診断は他の検査法と比較しても、病変の存在診断、質的診断ともに成績は極めて良好で腫瘍を触知しない症例に対しては必須の検査法と考えられた。

31. 腹部外科手術後のエネルギー消費量の測定—間接熱量計の使用経験—

(豊岡第一病院 外科) 米山 公造

ベットサイドにて測定可能な間接熱量計の開発によってエネルギー消費量の測定は容易なものとなっている。当科においても平成元年3月よりSensor Medics社製のenergy expenditure unit 2900を1台購入し現在使用を開始している。今回は間接熱量計の紹介をすると共に、胃癌、大腸癌待機手術患者の術前術後にエネルギー消費量を測定し若干の知見を得たのでここに報告する。

方法：測定日は術前、術後1, 3, 7日目とし、測定時刻は患者が比較的安静にできる夕方としてエネルギー消費量の測定を行った。そして、その測定値とエネルギー投与量との間の関係を検討した。なお大多数の測定患者には術前よりIVHが行われておりほぼ一定の割合でエネルギーが投与されていると考えられた。

結果：Harris-Benedictの理論式より求められる基礎エネルギー消費量を基準として、エネルギー投与量、エネルギー消費量各々との比をとり、これらの値の相関関係を調べてみた。その結果、術前と術後各々で1次相関関係が95%以上の有意差を持って成立し、基礎エネルギー消費量をエネルギー投与量としたとき胃癌、大腸癌で各々術前と術後の間に11.6%、3.6%のエネルギー消費量の増加があることが求めた1次回帰直線より導かれた。この差のように疾患別に術後の必要エネルギー量は異なるようであり、おそらく緊急疾患においてはなおさらであろう。ここに間接熱量計によるエネルギー消費量の測定は適切なエネルギー投与に有用性が大きいのではないかと考えられる。

32. ヒト自己腫瘍特異的細胞障害性Tリンパ球の誘導

(秩父市立病院 外科) 富松 裕明

最近まで免疫療法は非特異的免疫賦活療法と呼ばれてきたが、まだ作用機序が充分解明されていない方法が主体であったが、免疫学や細胞工学などの急速な進歩により、種々の新しい免疫療法が開発され試みられている。

動物の悪性腫瘍を攻撃する免疫担当細胞は、NK細胞、LAK細胞、マクロファージ、顆粒球などの抗原非特異的なものと、細胞障害性Tリンパ球という腫瘍細胞に特異的なものに大別されている。後者はマウスを使用した実験で種々の方法で誘導されているが、ヒトの系での誘導を報告した文献はほとんどない。

そこで現在我々はヒトの末梢血リンパ球から細胞障害性Tリンパ球を誘導する最良の方法を定めるべく、種々の実験系を組み立て検討している。

33. 乳癌における癌遺伝子(c-erb B-2)の増幅と癌の悪性度との相関について

(立川中央病院 外科) 藤井 昭芳

癌遺伝子のうちc-erb B-2は、乳癌細胞内で、かなりの高いレベルに増幅しており、その程度が癌の悪性度と予後に影響を与えているという報告がある。既知の悪性度の指標である病期、リンパ節転移、脈管侵襲、hormon receptorと癌遺伝子の増幅の程度との相関について検討した。

対象：昭和63年3月よりの当科での乳癌症例のうち癌遺伝子を測定しえた20症例を対象とした。方法：1. 乳癌組織よりDNAの抽出、2. Southern blotting法、3. Hibridization、結果：20例中5例(25%)にc-erb B-2の増幅が認められた。この5例は、病期、リンパ節転移、脈管侵襲などで進行した症例が多く、estrogen receptorも陰性例が多かった。

今後症例を増やし、c-erb B-2の増幅の程度と癌の悪性度、予後との相関を調べ、癌遺伝子が悪性度の指標となりうるか検討したい。

34. 急性腹症に対する腹腔鏡の有用性について—一腹腔鏡の機器と手技の改良を含めて—

(木挽町医院) 宮崎 舜賢

教室では1982年より1989年10月までに、急性腹症で診断および手術適応決定が困難であった199例に腹腔鏡を施行した。

腹腔鏡により診断の得られた症例は123例(61.8%)に止まり、診断能に限界があることは明らかであるが、腹腔の炎症所見等から緊急手術適応の決定は、199例全例とも可能であった。疾患別では、イレウス(絞扼の有無、閉塞部位の確認)、腹部外傷(進行性出血、消化管穿孔の有無の確認)、下腹部炎症性疾患(虫垂炎、婦